

アカウンティングスクール（国際会計研究科）

国際会計研究科(CGSA)は、最新の会計、ファイナンス並びにマネジメントの実務と理論の教育を行うアカウンティングスクールです。その教育内容や日頃の研究の成果を広く紹介すべく、定期的にCGSAセミナーを開催しています。

2013年度第1回セミナーとして、アメリカン大学コゴッドビジネススクールのAjay Adhikari教授(本学客員教授)による講演会(中央大学経済研究所共催)を2013年4月20日(土)に開催しました。



講演をする Ajay Adhikari 教授 (本学客員教授)

Adhikari教授は、2008年11月にアメリカ証券取引委員会(SEC)が公表した「IFRS(国際会計基準)とのコンバージェンス(統合化)に向けたロードマップ」に着目し、とくにそれに対して寄せられた多くのコメントレターの分析を通して、様々なステークホルダーがコンバージェンスに対してどのように反応しているかを考察しています。今回のセミナーは、英語で行われましたが、パワーポイントおよび配布資料に沿った丁寧な説明をしていただいたので、大変わかりやすい内容でした。参加者からは、「コンドースメント」の意味、保険会計に対する保険会社の反応、コメントレターから有効なデータを選択する方法などをめぐって英語による質問もあり、有意義な意見交換がなされました。

国際会計研究科は、セミナーを以前より連続的に開催していますが、本年度も教育研究成果の社会還元の一環として開催する予定です。

ロースクール（法務研究科）

ロースクールでは、在学生を対象に、多様な分野で活躍する法曹による講演会を数多く開催しており、去る5月13日(月)には、弁護士の宮地理子先生に「弁護士過疎地域(沖縄離島)における弁護士業務のやりがい」というテーマで講演していただきました。

講師の宮地先生は、ロースクール修了後、司法試験合格、司法修習および都内公設事務所勤務を経て、2011年4月より八重山ひまわり基金法律事務所(沖縄県石垣市)にて、沖縄離島唯一の女性弁護士として活動しています。

ひまわり基金法律事務所は、「全国どこでも、容易に弁護士に相談でき、依頼でき

るように。」という理念のもと、日本弁護士連合会が弁護士の少ない地域に開設した法律事務所です。

元々市民生活に密着した弁護士および社会的な弱者(女性、外国人、障がい者、貧困層等)の権利を守るための制度作りに興味を持っていた宮地弁護士は、最初に勤務した都内公設事務所で、都心部でも弁護士がそのニーズに十分応えられていない分野があること、また、弁護士へのアクセス障害は、弁護士が少なく物理的にアクセスできない弁護士過疎地域において、とりわけ深刻に起きていること、さらに、弁護士または法律事務所に対する敷居が高く、なかなか相談できないという心理的な障害があ

ることを知り、そのような地域の方々が、物理的にも心理的にも障害なく、思いつめる前に弁護士に相談できるようにしたいと思い、自ら弁護士過疎地域に赴任することを決意しました。沖縄離島初の女性弁護士ということから、女性からの法律相談が相当件数あるとのことで、現在、これらを含め年間300件以上もの多岐にわたる案件に接し、さらには地元FMラジオ局で法律相談コーナーも担当されているという多忙な日々を送っています。

講演は、弁護士過疎地域または離島ならではの苦勞、やりがいなどについてはエピソードや笑いを交え、実務に関する説明については難しい言葉を使わずに分かりやすい表現で進められました。また、その後の質疑応答では、質問や意見が次々と飛び出し、講演会は、盛況のうちに終了しました。

Webサイト、「ロースクールトップページ→メッセージ→OB・OG法曹から」には、宮地理子弁護士を含む「OB・OG法曹へのインタビュー動画」を掲載していますので、ぜひご覧ください。



講演をする宮地理子弁護士

講演会終了後の参加者アンケートでは、「弁護士がまだまだ不足しており潜在的なニーズが存在していることに驚いた」「情熱をもって仕事を楽しんでいる宮地弁護士の話を聞いてとてもモチベーションが高まった」「自分自身の目指す法曹像というものへの思いが大きくなった」「弁護士の本質を見たような気がした」といった感想が寄せられました。

ビジネススクール（戦略経営研究科）

ビジネススクール（戦略経営研究科）は、社会人が働きながら2年間でMBAを取得できるコース（平日夜間・土日開講）として、2008年4月に戦略経営専攻（MBAプログラム：専門職学位課程）を開設し、現在までに350名が修了してMBA（経営修士（専門職））の学位を取得しました。

「戦略・マーケティング・人的資源管理・ファイナンス・経営法務」の5分野に關す



松下光司教授による「マーケティング戦略論」の授業風景

るシンポジウムも多く実施しており、2012年12月22日(土)にセミナー『サイバーセキュリティと企業責任を考える』、2013年1月9日(水)に特別講演会『経営のグローバル化とCSR』、1月27日(日)にシンポジウム「日中関係の新局面と対中国ビジネスの今後」、3月22日(金)に人事・研修ご担当者向け無料セミナー「なぜ女性管理職が増えないのか：女性の活躍の場の拡大のために」、また5月19日(日)にはMBAプログラムへの進学を検討する女性社会人・女性幹部の育成を検討する企業人事担当者を対象として「女性がMBAを取得し、未来の戦略経営リーダーとなること」の意義・それを阻む問題点・その解決策について考察・討議することを目的とした「女性のためのMBAシンポジウム」をそれぞれ開催しました。